

熊本県荒尾市と福岡県大牟田市での メガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）と三井物産株式会社（本社：東京都千代田区）は、熊本県荒尾市において大規模太陽光発電所（メガソーラー）「ソフトバンク熊本荒尾ソーラーパーク」を、福岡県大牟田市において「ソフトバンク大牟田三池港ソーラーパーク」を設置し、共同で発電事業に参画します。発電所は2カ所ともに2014年1月からの着工を予定しており、2014年度末ごろの運転開始を目指します。

「ソフトバンク熊本荒尾ソーラーパーク」は、日本コークス工業株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：西尾 仁見）が所有する熊本県荒尾市大島の約27.8万㎡（約27.8ha）の土地に設置される、最大出力規模が約2万2,400kW（約22.4MW）、年間予想発電量が約2,189万6,000kWh/年（一般家庭約6,000世帯分の年間電力消費量に相当する規模）のメガソーラー発電所で、SB エナジーと三井物産が設立する「熊本荒尾ソーラーパーク株式会社」が運営を行います。

「ソフトバンク大牟田三池港ソーラーパーク」は、日本コークス工業株式会社が所有する福岡県大牟田市四山町の約22万㎡（約22ha）の土地に設置される、最大出力規模が約1万9,600kW（約19.6MW）、年間予想発電量が約2,005万kWh/年（一般家庭約5,570世帯分の年間電力消費量に相当する規模）のメガソーラー発電所で、SB エナジーと三井物産が設立する「大牟田三池港ソーラーパーク株式会社」が運営を行います。

SB エナジー、および三井物産の各社は、今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ソフトバンク熊本荒尾ソーラーパークの概要

所在地	熊本県荒尾市大島
敷地面積	約27.8万㎡（約27.8ha）
出力規模（太陽電池容量）	約2万2,400kW（約22.4MW）
年間予想発電量（初年度）	約2,189万6,000kWh/年 一般家庭約6,000世帯分の年間電力消費量に相当 ※1世帯当たり3,600kWh/年で算出
運転開始	2014年度末（予定）

■熊本荒尾ソーラーパーク株式会社の概要

正式名称	熊本荒尾ソーラーパーク株式会社
所在地	東京都港区（熊本県荒尾市へ変更予定）
設立年月日	2012年3月14日
出資構成	SB エナジー株式会社 : 50% 三井物産株式会社 : 50%

■ソフトバンク大牟田三池港ソーラーパークの概要

所在地	福岡県大牟田市四山町
敷地面積	約 22 万㎡ (約 22ha)
出力規模 (太陽電池容量)	約 1 万 9,600kW (約 19.6MW)
年間予想発電量 (初年度)	約 2,005 万 kWh/年 一般家庭約 5,570 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出
運転開始	2014 年度末 (予定)

■大牟田三池港ソーラーパーク株式会社の概要

正式名称	大牟田三池港ソーラーパーク株式会社
所在地	東京都港区 (福岡県大牟田市へ変更予定)
設立年月日	2013 年 1 月 22 日
出資構成	SB エナジー株式会社 : 50% 三井物産株式会社 : 50%

■完成予想図

